

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	48	事業名	子育て支援センター運営事業	担当部課	子ども部子ども家庭課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款-項-目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	子ども・子育て支援法、第2期子ども・子育て支援事業計画	3-2-1 児童福祉総務費	
	事業開始の背景、経緯等	平成20年度から、次世代育成支援法(当時)に基づき、子育て親子の交流の場の提供、子育て等に関する相談・援助を行うものとして開始した事業。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 子育て親子の交流の場の提供、子育て等に関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供、子育てに関する講習会等の実施
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市内の子ども及び子育て中の保護者
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 子育て環境の孤立化を防ぎ、虐待のない健やかな環境で子育てができること。

コスト推移	項目	単位	区分	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)
	事業費(A)	千円	予算	2,555	3,071	3,096	6,266	8,137
			決算	2,662	3,095	3,039	5,660	
	人件費(B)	千円	決算	5,450	5,416	6,291	7,513	
	総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	8,112	8,511	9,330	13,173	
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	人		10,612	10,786	10,876	10,852	10,852	
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		1	1	1	1		

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度(2017)	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	
	子育て支援センター来館者数	人	目標	24,960	24,960	24,960	24,960	24,960	
			実績	20,065	18,793	16,808	8,335		
	(指標の設定根拠)	(数値目標の根拠)			子ども・子育て支援事業計画の量の見込みに基づく。目標値は子育て支援センターの施設上、入場可能である人数で設定している。				
	(前年から指標を変更した場合はその理由)	(前年までの指標)			子ども・子育て支援事業計画の量の見込みの設定数値と同値とする。				

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 平成29年度から来館者数が減少している要因は、アウトリーチの活動として地域の児童館等で事業を実施することに伴うこと、市内保育園の入所定員が増員されて乳幼児の居場所増加等が考えられる。令和2年3月から5月は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、休館としていた。また令和2年6月から再開したが、感染対策として滞在10組までの入館制限を設け、現在も継続中である。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 第2期子ども・子育て支援事業計画の進捗管理も含め、利用者ニーズに合致した事業内容にすることで、質の向上を図っている。令和2年度はコロナ禍で講座を中止にしたり、定員を減数したり、対面ではなくオンライン方式にするなど、新しい生活様式も取り入れた。コロナ禍での開館については、育児の孤立を目的に保護者の居場所の確保に努めた。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) コロナ流行状況等も踏まえ、安全な場所の提供を行う。地域の子育て環境の変化に敏感になり、年度ごとの事業内容等についてPDCAサイクルを適切に運用していく必要がある。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	子育て支援センター事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
	【アクションプラン】 子育て支援センター来館者数 【単年】	人	見込 実績	24,960 8,335	24,960	24,960	24,960	24,960
	(3)		見込 実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進に関する事務・子育て等に関する相談、援助の実施に関する事務・地域の子育て関連情報の提供に関する事務・子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施に関する事務・コロナ禍で新しい生活様式を取り入れて、事業展開をした。							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する事務事業②	事務事業②							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
	【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込 実績					
	(3)		見込 実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	事務事業③							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込 実績					
	【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込 実績					
	(3)		見込 実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 利用者が利用しやすい環境整備の継続とニーズに合致したプログラムの改善等に取り組む。コロナ禍でも新しい生活様式を取り入れながら、育児の孤立化防止を目的に開館や行事の遂行に努める。
	中長期の目標	(いっところまでに事業をどのような状態にしたいか) 第2期子ども・子育て支援事業計画の進捗管理と同様に引き続き事務を進める。またコロナの流行状況に注視し、事業展開をしていく。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなで作るまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・市民との連携協働の可能性が「有」のため、事務事業での市民参加について模索してください。
内部意見への回答		